

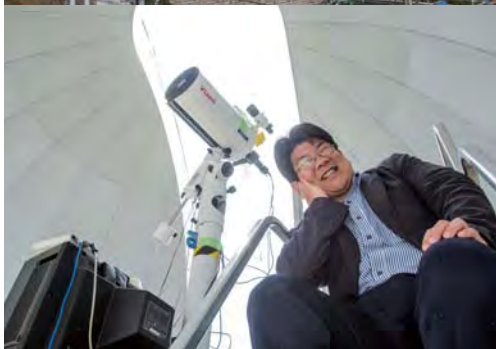
三重大学広報誌

三重大 X

えっくす



M I E U N I V E R S I T Y X



ホットニュース

新しいスタート

駒田美弘学長が就任しました!

三重大学医学部附属病院 新外来・診療棟が開院!

特集

おもしろ研究・先生XIII

速報

文部科学省等支援プログラム

気になるNEWS

スポット／クラブ・サークル

本の紹介

表彰

お知らせ

歴史街道シリーズ



三重大学ホームページからアイコンをクリック!



「@MieUniversity」で検索!



「mieuniversityweb」と検索!

新しいスタート

特集

駒田美弘学長が就任しました!

みなさん、こんにちは!

2015年4月1日より三重大学長を拝命いたしました駒田 美弘(こまだ よしひろ)です。私の心構えですが、3月末の附属病院での最終病棟回診の時に、愛用の聴診器を入院中の女の子にプレゼントいたしました。すこし大げさですが、医師の命とも言うべき「聴診器」をプレゼントしたので、現在は100%学長モードです。多少の不安感と緊張感はありますが、体中にみなぎってくるエネルギーとワクワク感を多くの皆さんと共有したいと思っています。第3期中期目標期間は「独り立ちの時期」と位置づけられ、三重大学は自らの力で改善・発展する仕組みを構築することが求められます。そのことに答えるためにも、心を通い合わせ、希望とやりがいを持って教育研究活動が推進できる三重大学を創っていききたいと思います。

駒田 美弘(こまだ よしひろ)

1952年三重県生まれ。80年三重大学大学院医学研究科 博士課程・博士後期課程卒業・修了。99年同大学医学部小児科教授に就任。同大学院医学系研究科長、副学長を歴任し、2015年より学長に就任。任期は2015年4月1日～2021年3月31日。

|三|重|大|学|を|創|る|6|つ|の|ビ|ジ|ョ|ン|

◎安心感のある運営と改革

- 学長のリーダーシップ
- 分析企画力の向上
- 財務基盤の強化



◎大学発の地域イノベーション

- 地域活性化の拠点形成
- 産学官民連携の推進
- 大学主導の地域創生
- 防災減災危機管理



◎社会の未来を創る高等教育

- 大学の役割の明確化
- リーダーの育成
- 高度専門職業人の養成



◎多様で独創的な学術研究

- 研究基盤の整備
- 多分野融合型研究の活性化
- 研究成果の社会への還元



◎女性・若手に優しいキャリア支援

- 子育て世代に優しい職場環境
- 女性教職員の積極的登用
- 若手教職員の成長支援



◎自然と共生するグローバル・キャンパス

- 教育研究環境のグローバル化
- 世界から評価される教育研究水準の達成
- 自然豊かなグリーンキャンパス

突撃!
駒田学長にインタビュー!プライベートなことも
聞いてほしい!Q1.専門は小児科学と聞きました。
研究のきっかけを教えてください。

医学部を卒業して、将来を担う子どもが心身ともに健やかに育つようにと小児科医を志しました。小児科領域の中でも「小児がん」を専門にしています。現在、三重大学医学部附属病院は「小児がん拠点病院」に指定されています。

Q2.学長の仕事って何をされるのですか?

学外では、なるべく多くの皆様に大学のトップセールス、学内では、大学のグランドデザインを作成することであると思います。理事、副学長、各部署長をはじめ多くの皆さんが精力的に活動、協力していただいていますので、心強く感じています。

Q3.大学とはどのような場所であるべきでしょうか?

創発的な環境を有する場であることが大切のように思います。皆さんが信頼し、安心する場所、公平で公正な立場である場所、そして貴重な資源を効率よく使用して発展していける場所であればと思っています。

Q4.三重大学が地域から求められること、地域に行く必要があることは何ですか?

地方創生の課題に対して、地方の「知と人材育成の拠点」としての役割を果たすことが求められています。大学は、学外からの求めにただ受け身的に追従するだけではなく、地域社会に対して能動的に貢献する機能を発揮することも大切です。

Q5.学生、教職員に望むことは?

自らが三重大学のメンバーであると感じていただき、プロジェクトの発案や積極的な改善の意見など、ボトムアップの活性化をお願いしたいと思います。

Q6.学長の思う、三重大学の強みとは?

目先の物事にとらわれない独創的で豊かな発想に基づいた多様な研究がなされている三重大学には、すばらしい英知が存在していると思います。学問を志す若者が、その能力を遺憾無く発揮できる場であることが大学の最大の魅力です。

Q7.駒田学長の趣味を教えてください!

音楽や美術などを鑑賞することが好きです。学長室にはいつも音楽が流れていますし、ノーマンロックウェルの絵が掛っています。他にも囲碁や書道が好きですがあまり上手ではありません。

Q8.今一番やりたいことは?

将来いつかやってみたいことは、農業です。美味しい野菜作りに挑戦してみたいと思います。今すぐにやってみたいことは、夏休みを利用してアジア、アフリカをもう一度旅行したいと思っています。

Q9.座右の銘を教えてください!

「一生懸命、一生感動、一生不悟」です。何事にも一生懸命になり、心から感動し、決して慢心することのないようにと心がけています。でもなかなかいつもそのようにはいかないものです。

Q10.尊敬している人は誰ですか?

私の恩師の井澤 道先生(元医学系研究科教授)と櫻井 實先生(名誉教授)を尊敬しています。井澤先生には「無為自然」という老子の根本思想を生活の指標とすることを、櫻井先生からは、1%の不足、欠点、間違いに目を向けることの必要性を教えてくださいました。

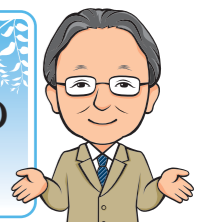


着任式(2015.4.3)

伊勢市との連携・協力に関する協定締結式



南伊勢町との協定締結式にて、たいみーと(2015.6.2)

学長室の
窓から

駒田学長のブログを開設しました!!

学長の日常の様子を紹介します。
三重大学ホームページからご覧ください。

最後に一言

平成27年度の
三重大学創りのキーワードを、
「透明性」「スピード感」「少しの余裕」
としました。
三重大学にとって
充実した発展の年度になるように、
精一杯の努力をしています。



新しいスタート

特集

三重大学医学部附属病院



新外来・診療棟が開院!



新外来棟 1F~5F

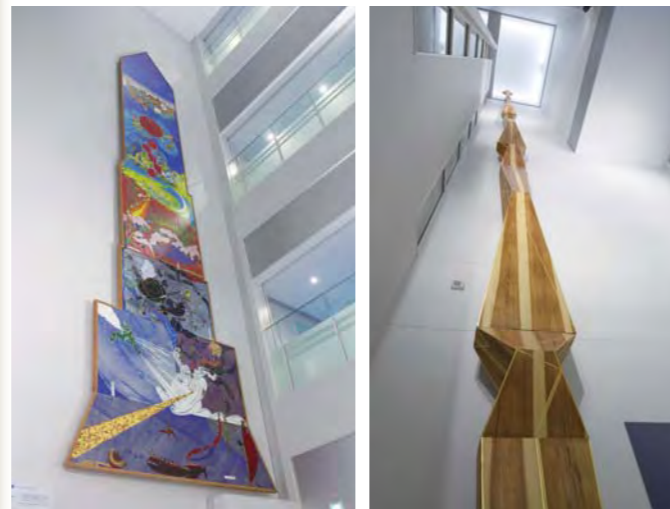
2015年5月7日(木)、三重大学医学部附属病院 新外来・診療棟が開院しました。

基本コンセプトは“最先端医療が安全に受けられる患者さん中心の病院”です。新外来・診療棟は、免震構造を備えた5階建て、診察室は従来の96室から131室へ増設し、受け入れ体制をさらに強化しています。

再来受付をよりスピーディーに行うため、自動受付機を各階に設置しました。さらに、会計の待ち時間を減少させるため各フロアに計算窓口を設置し、案内表示も各所に配置するなど、患者さん目線の分かりやすさと利便性を向上させました。

三重県唯一の特定機能病院として、皆様に満足していただける安全で高度な医療を提供できる環境、その一端を紹介します!

- 5F** 院内学級
 - 患者図書館 (患者図書館へは、診療棟6階エレベーターからお越しください)
- 4F**
 - 皮膚科
 - 精神科神経科
 - 脳波検査室
 - 歯科口腔外科・口腔ケアセンター
 - 栄養指導管理室
 - 食事療養室
 - 肝炎相談支援センター
- 3F**
 - 総合診療科
 - 呼吸器内科
 - 腫瘍内科
 - 中央採血室
 - 呼吸器機能検査室
 - 外来化学療法部
 - 循環器内科
 - 腎臓内科
 - 糖尿病・内分泌内科
 - 神経・筋肉図室
 - 運動機能検査室
 - 血管ハートセンター
 - 消化器・肝臓内科
 - 血液内科
 - 腎泌尿器外科
 - エコー室
 - 心電図室
 - 遺伝カウンセリング室
 - オーダーメイド医療部
- 2F**
 - 一般外科
 - 心臓血管外科
 - 脳神経外科
 - 小児外科
 - 産科婦人科
 - 神経内科
 - 中央放射線部(X線撮影・透視・CT・MRI)
 - 消化管外科
 - 呼吸器外科
 - 整形外科
 - 小児科
 - 乳腺センター
 - 麻酔科(ペインクリニック・統合医療・鍼灸・漢方)
 - 肝胆膵・移植外科
 - 耳鼻咽喉・頭頸部外科
 - 眼科
 - 高度生殖医療センター
- 1F**
 - 予約センター
 - 薬剤指導管理室
 - 臓器移植センター
 - 各種受付
 - 放射線治療
 - 栄養指導室
 - リボンズハウス
 - ATMコーナー
 - リハビリテーション
 - 医療福祉支援センター
 - 健診センター
 - ローション
 - ドトール



1Fに設置の巨大アート (左)積層絵画「元気・自然」 (右)藤堂杉張りモニュメント「希望」

1F・2F

中央放射線部

中央放射線部1階には、がん治療の最新鋭の放射線治療装置を3台導入しています。この装置は、狙った箇所(がん組織)に放射線を集中させる一方、正常な組織には影響を少なくできる治療(IMRT:強度変調放射線治療)が可能です。さらにエックス線画像を用いた位置合わせ(IGRT:画像誘導放射線治療)は、1mm以下(サブミリ単位)で正確に治療ができます。



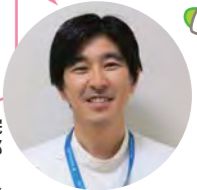
三重大学のイメージカラー緑色をあしらった高精度放射線治療装置



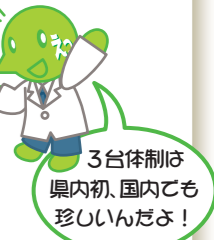
これら2つの技術により治療効果をも高め、体への負担は最小限に抑えることが可能となりました。

2階には、東海地区初の世界最速を誇るCTを導入しました。被曝線量を抑えた画像診断が可能です。

世界最速の撮影速度をほこる、最新のCT装置



三重大学医学部附属病院 中央放射線部 内藤 雅之



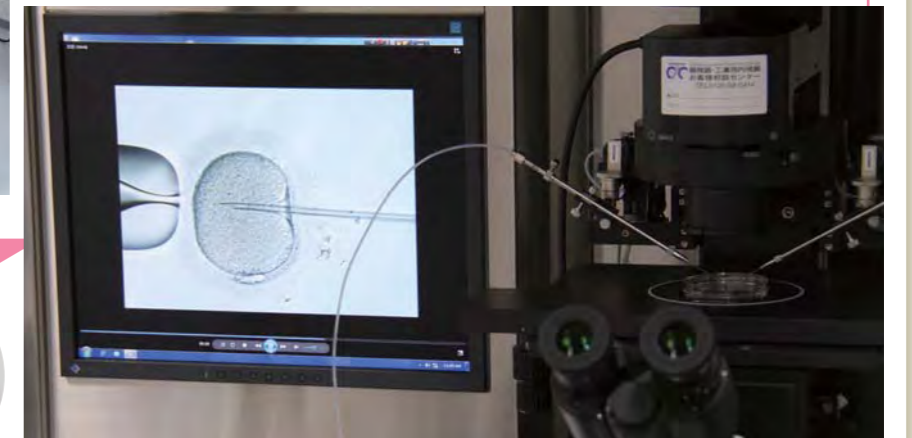
2F

高度生殖医療センター

大学で不妊治療を行うことにより、合併症を持つ患者さんでも他科と連携しながら、妊娠から出産まで一貫した管理ができるメリットがあります。卵管鏡など大学でしか出来ない治療や未熟卵体外受精等の最新治療も行います。また、精子凍結、将来的には卵子・卵巣凍結といった長期目線での治療も行っています。



採卵室で取り出した卵は、隣の培養室へ送られる



培養室にて、体外受精の様子

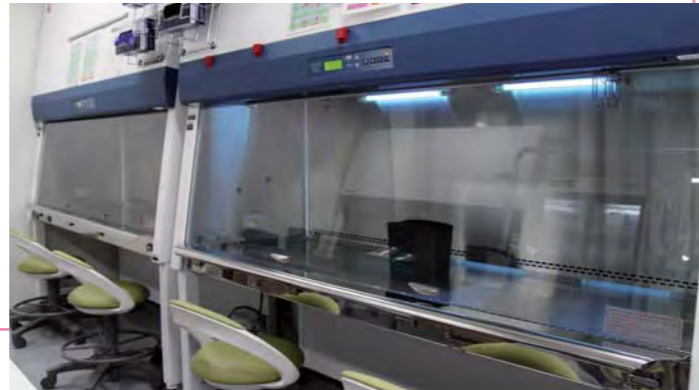


三重大学医学部附属病院 高度生殖医療センター・助教 前沢 忠志

3F

外来化学療法部

土日祝祭日を除き毎日、抗がん剤治療を行うことが可能です。投薬治療は約2時間程度という長い時間がかかりますので、姿勢に合わせてベッドを調節できたり、テレビを視聴できたりと、少しでも患者さんのご負担を軽減できるよう努めています。



抗がん剤を調整するための専用室も整備



快適な姿勢でリラックスして治療を行うことが可能

また、診察室から連絡を受けた際は外来治療専門の調剤室で全ての準備ができますので、速やかに患者さんを受け入れることができます。



三重大学医学部附属病院
外来化学療法部長
水野 聡朗

3F

ハイブリッド手術室

ハイブリッド手術室(Hybrid OR)は手術室内に血管撮影装置を備え、低侵襲な血管内治療(IVR)と従来の外科的治療を同じ手術室で行える環境を整えた手術室のことです。

従来はIVRだけでは完全な治療ができない患者さんに対して、手術室で外科的治療を追加する必要がありましたが、Hybrid ORの導入によりIVRと外科的治療の同時手術が可能となりました。また、人工心肺などの大型装置を常にバックアップさせておく事が可能で、胸部大動脈ステントグラフト(TEVAR)・腹部大動脈ステントグラフト(EVAR)治療やTAVI(経カテーテル的大動脈弁置込み術)など、特に難易度の高い血管内手術をより安全に行う事ができます。アームを高速で回転させ撮影するCT撮影(CBCT)を行い、画像を3D表示する事でより確実なIVRを行う事も可能となりました。



PHILIPS Allura Clarity Hybrid OR System FD20C

エックス線造影だけでなく、同時に手術も可能

CBCTの3D画像は上記疾患のIVR支援ツールとしてだけでなく、一般的な手術室で外科用C-アーム透視装置を用いていた、術中血管撮影が必要な脳神経外科手術や脊椎手術等の支援にも非常に有用です。

今後、血管ハートセンターや関連診療科が最先端医療を施行できるように、Hybrid ORの活躍が期待されています。

三重大学医学部附属病院
血管ハートセンター副センター長
阪井田 博司



この施設は国内では約100施設しかないんだよ!



脳動静脈奇形の撮影の様子



最新の設備だけじゃない! こんな取り組みも!

4F

グルメディカル教室

「グルメ(食通)」+「メディカル(医療)」が融合した、実際に料理を作り、食べて学べるクッキングスタジオです。「おいしい治療食」をモットーに、糖尿病や高血圧などの生活習慣病、各種がん、腎移植患者さん向けの教室を開催していきます。



2015年6月22日(月)に「乳がんの方のためのグルメディカル教室」を開催し、治療中の体に配慮した誰にでも簡単に作ることができる料理を紹介し好評を博しました。調理実習や試食は闘病の中での笑顔みせるひとときとなり、食事に対する不安も解消したようです。

料理研究家 村岡奈弥先生の
実演指導



三重大学医学部附属病院
病院長顧問・管理栄養士
岩田 加壽子

新外来棟開院にあたって



三重大学医学部附属病院
院長 伊藤 正明

本年5月7日に、三重大学病院の新外来棟がオープンいたしました。2012年に新病棟・診療棟が開院して早3年が経過していますが、今回の外来棟のオープンにより、新しい三重大学病院の姿がいよいよ完成したことになります。

“最先端医療が安全に受けられる患者様中心の病院”を基本コンセプトに、新外来棟でも、患者様に心の安らぎと癒しを提供できる病院環境を構築しました。新外来棟では、診察室を96室から131室へ増設し、高度生殖医療センターの新設、がんセンターや血管ハートセンターなどセンター機能の集約化、フロアごとの分散会計の導入、卒後臨床研修部門の拡充や外来化学療法部の充実、ハイブリッド手術室を含む手術室の増設や手術支援ロボットをはじめ最新設備の導入など、質的向上と量的拡大の両面から診療機能のパワーアップが図られています。

三重大学病院は、県唯一の特定機能病院として、先進医療、高度医療を行い、三重県の医療における最後の砦の機能を果たせるよう、病院職員一丸となって邁進して参ります。また、医師、看護師やメディカルスタッフなどの人材育成を通じた地域医療への貢献も、今後さらに皆様のご期待に沿えるよう活動して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

特集
おもしろ
研究・先生
XIII

見えないものを看る力
患者に寄り添う看護学



三重大学医学部看護学科・准教授
竹内 佐智恵 Takeuchi, Sachie

看護学科棟にて

手と目で護る

看護は、その文字から「手と目を使って人を護る職業」と言われることがあります。どちらも人間のもつ感覚器のなかでも抜群に神経の多い器官です。

しかし、どんなに優れた器官を持ってしても、患者さんの症状が初期段階で発現が非常に軽微な場合や他の症状が影響して本来の症状を感じとることができない場合、弱みを見せたくない心理が働いている時などは、患者さんの本当の痛みや辛さといった情報を捉えられないこともあります。



推理する看護

そのような場合に、看護師は病態学、解剖生理学の知識を活用して、「この衝撃の加わり方だとここに問題が生じる可能性がある」、「この位置に病巣があるとすれば、このような症状が出現する可能性がある」と推測しながら観察することで、微細な初期の症状を捉えます。見た目の症状だけで判断するのではなく、「見えないものを看る」ことも看護なのです。



目には見えない痛みを知る

実際にもあった例ですが、フィギュアスケートの選手が試合直前の練習中に転倒し怪我をしました。公表された情報から受傷直後の状況を推測してみましょう。後ろ向きに滑走し、前を向いた瞬間に衝突の力が加わったために、相当強い力で転倒したと言えます。また衝撃が体内を通過するため、見た目以上に内臓への衝撃が加わっていることが考えられます。

このような状況推測ができれば、衝突した側から不意に声を掛けたり急に触れることは避けるべきだと判断できます。見た目の怪我だけに関心を払うのではなく、腹痛などの内臓の症状にも目を向けることが必要です。

●見た目の怪我以外にも…

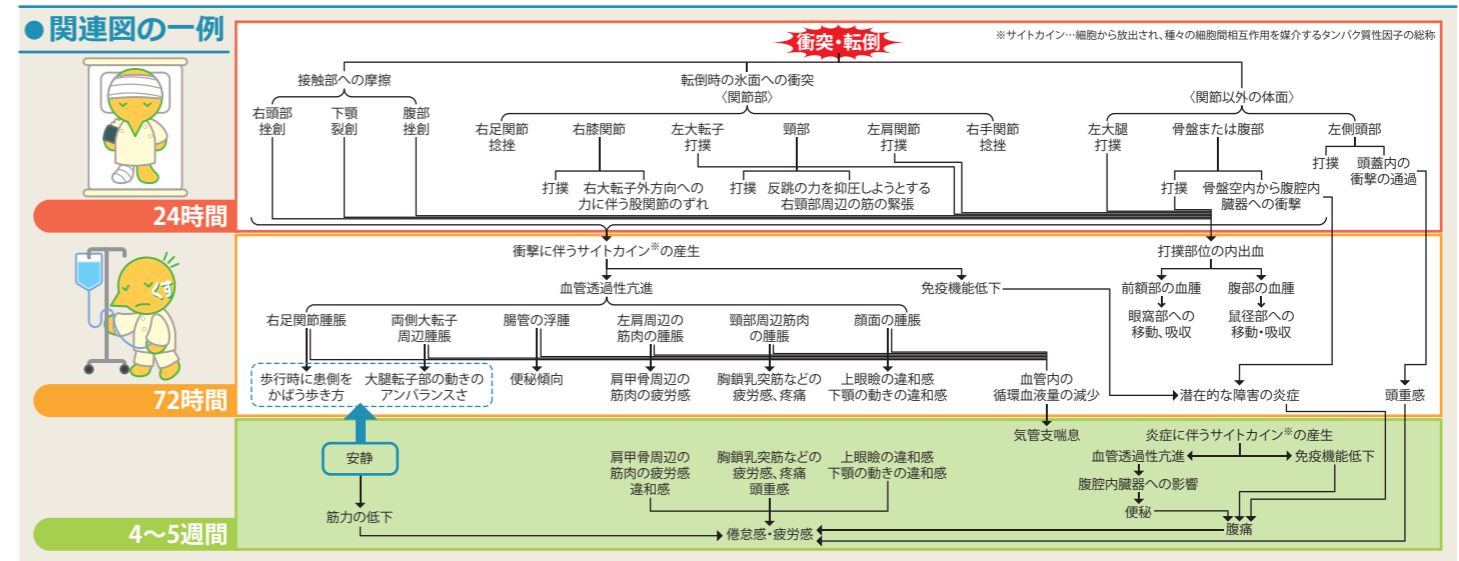


関連図から見える患者さんの思い

私は患者さんの状況をより詳しく整理するために、侵襲*が加わった後の生体反応の時期や治療の副作用などの情報や時間の経過によって変化する相互作用の関連図を描いています。

上に挙げたフィギュアスケートの選手は、強い衝撃の打撲を負いました。そして侵襲後24時間以降72時間以内に患部の腫れや痛みが出てきていたと推定されます。この腫れは、血管内の循環血液量のうち水分が血管外に漏出するために起こる現象です。循環血液量の減少が持病に影響を及ぼすこともあります。転倒時に骨盤部に衝撃が加わったとするとエネルギーが体内を通過する際に腸管を刺激するために不快感もあったと予想されます。その後約1か月の間、体調がすぐれない状態が続いていたことも予想されます。

*侵襲…身体の内部環境を乱すような刺激のこと。



このように詳細な様子を捉えることで、単に「大変だったね」という言葉以上に、「よくこの体験を乗り越えた」という尊敬の気持ちをこめた眼差しを患者さんに送ることができるでしょう。看護を行う上でも、関連図を看護師の間で有効に活用し合い、ケアの差を軽減することができます。患者に寄り添う看護を目指して、常に前進する姿勢を大切にしたいと思っています。

特集
おもしろ
研究・先生
XIII

銀河を取り巻く暗黒物質
見えないものを見る観測的アプローチ



三重大学教育学部理科教育・教授
伊藤 信成 Ito, Nobunari
[Facebook URL] <https://www.facebook.com/astromie> [三重大学天文学研究室]

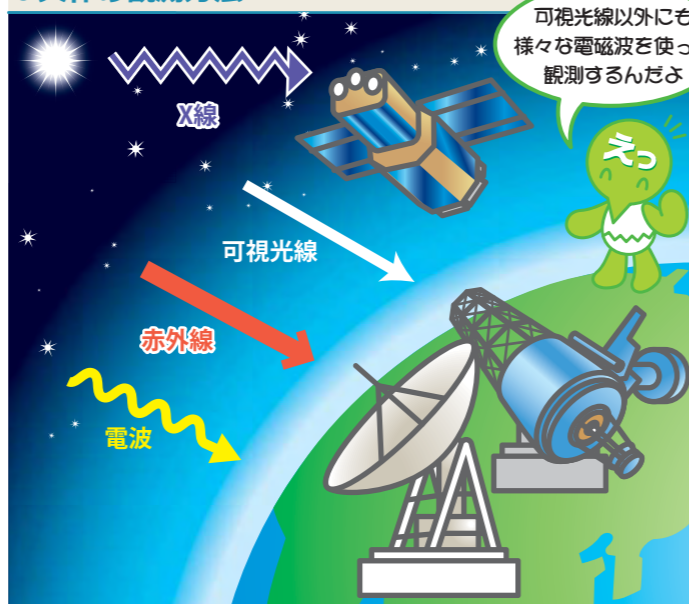
教育学部展望ドームにて

見えないけれどそこに在るもの

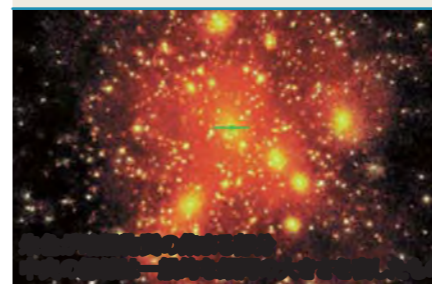
「大切なものは目には見えない」フランスの飛行士で小説家のサン＝テグジュペリの小説『星の王子さま』の一節です。良好な人間関係の構築には相手の考えや感情など、目に見えないものを大切にすることが不可欠ですが、自然界にも「見えないけれど大切なもの」があります。例えば、空気は見えないけれど私達にはなくてはならないものです。

私の専門とする天文学では様々な方法で宇宙や天体の観測を行います。宇宙にも「見えないけれど大切なもの」があることがこれまでの観測からわかってきました。それが「暗黒物質」です。

●天体の観測方法



●暗黒物質の分布イメージ



暗黒物質とは？

私達の目には見えない空気も赤外線を用いると見ることができますが、宇宙には現在の技術ではどのような方法を使っても見ることができない何かが存在することが予測されています。私たちはこれを「暗黒物質」と呼んでいます。暗黒物質は見ることも触ることもできませんが、質量(重さ)を持っており、天体の運動や宇宙空間に広がるガスの分布などから存在を予測することができます。宇宙の構造を形つくる基本的な力は重力であり、その重力の大部分を担っているのがこの暗黒物質であると考えられています。

見えないものをどう探す？

では、暗黒物質はどこにあるのでしょうか？私達の研究室では、銀河と呼ばれる天体を使って暗黒物質の分布を明らかにしようとしています。銀河とは太陽のような恒星が数億から数千億個集まってきている天体です。暗黒物質が銀河を横切ると、その影響を受けて形が変わることが予想されますので、様々な銀河の形を詳細に調べることで銀河の周囲にある暗黒物質を検出できるはず。見えないものを見るものを使って調べようという作戦です。もし暗黒物質について解明することができれば、銀河の形成を明らかにすることができるかもしれません。それは、太陽系や地球、ひいては私たち生命の起源の手がかりとなることでしょう。

まだ見ぬ世界を求めて

宇宙のスケールは日常生活と比べると極端に大きいものですが、時間や距離を俯瞰して眺めてみると、ダイナミックに変化する宇宙の姿が見えてきます。我々の住む銀河系、太陽系、そして地球も永遠に同じ姿ではありません。宇宙に目を向けることは、地球自身に眼をむけることでもあります。

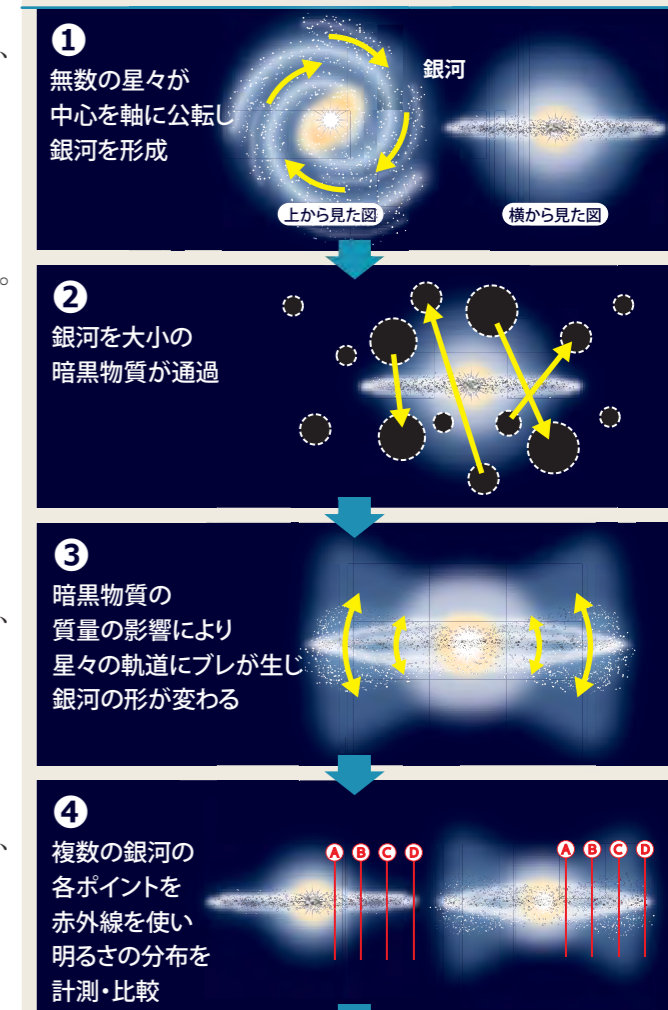
宇宙の謎を追いかめるとき、私たちは時間や空間を飛び越えて、何万年も離れた星々や人知を超えた現象に出会います。日常では決して触れることのないそれらに触れることができる、それが天文学の醍醐味なのだと思います。

先生の研究室では定期的に星空観望会を開催してるよ

★詳しくは Facebook ★
「三重大学天文学研究室」へ！

季節の星座や天体と一緒に観測しよう！

●伊藤先生のアイデア



明るさの差異を観測できれば暗黒物質の分布を突き止められ、その存在の解明に迫ることができる!!

特集
おもしろ
研究・先生
XIII

太古から続く花と昆虫の深い関係
歴史から花粉媒介の究極要因を探る



三重大学生物資源学研究所・准教授
塚田 森生 Tsukada, Morio
[URL] <http://www.bio.mie-u.ac.jp/~tsukada/>

生物資源学部校舎前にて

誰が花粉を運ぶのか

花が嫌いという人は少ないでしょう。色や形は様々で、よい匂いがするものも多いです。でも美しい花は、人間のためではなく、花粉を運ぶ生物、つまり、花粉媒介者を呼ぶために咲いているのです。さらに、花の色や形、匂いなどの形質は、呼びたい相手に合わせて作られています。例えば、ミツバチを呼ぶのは主に白や青、黄色の花で、匂いも少しします。白くて強く香る花はコウモリやガなど夜活動する生物を、赤くて大きな花は鳥を呼ぶことが多いといえます。

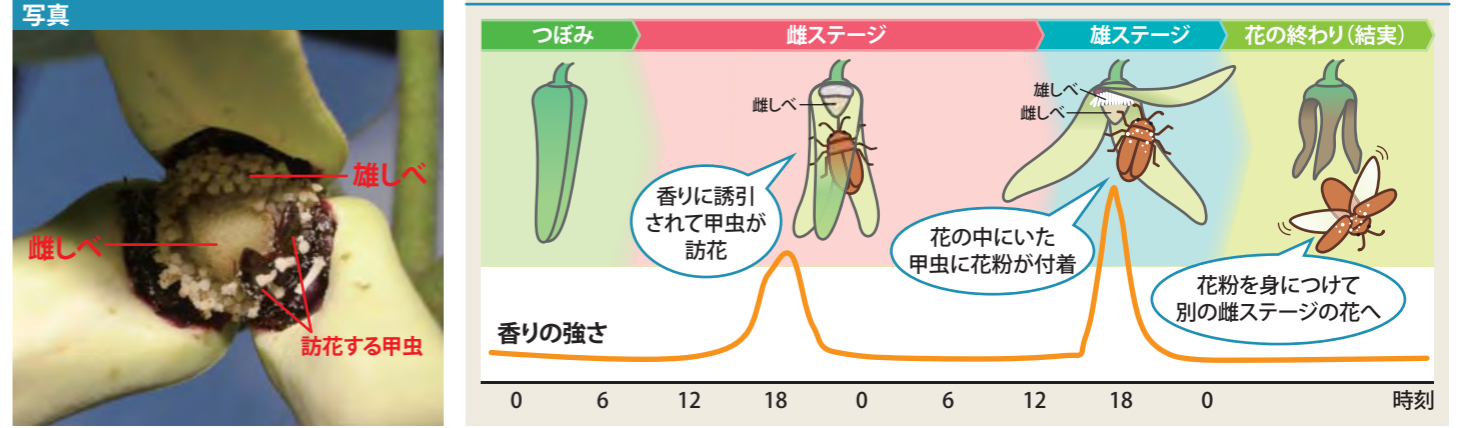
私が研究しているのは、「チェリモヤ」や「アテモヤ」などちょっと耳慣れないトロピカルフルーツの花粉媒介者です。これらの果物は多くの国で愛されていますが、放っておくと十分な数の果実がならず、多くの地域では人工授粉に頼っています。花は雌から雄へ性ステージを変える雌性先熟という特徴を持ち、花弁は緑色で目立たないのですが、きわめてよい香りを放ちます。一体、誰を呼んでいるのでしょうか。



花が甲虫を利用する巧妙な仕組み

花の中から虫を採取して調べてみると、「ケシクスイ」という甲虫の仲間がたくさん採れ、実際に花粉媒介していました(写真)。ケシクスイは樹液から採れる種類もありますが、花から採れたのは傷んだ果物を好む種類のものでした。チェリモヤなどの花は蜜を出したりすることなく、甲虫は訪花しても食べ物を得られるわけではありません。なぜ、そんな種類の虫が花に来るのでしょうか?私は学生たちや共同研究者とともにこれを調べてきました。分かったのは、花は化学的に見て果物そっくりな香りを朝または夕(種類により異なる。チェリモヤは夕のみ)のわずかな時間だけ出して、果実食性の甲虫を誘引しているらしい、ということです。一度訪花したら香りがなくても花にとどまり続け、雄になった花から花粉を身につけて出て、次の雌の花に移って雌しべに花粉をつけることも分かってきました。

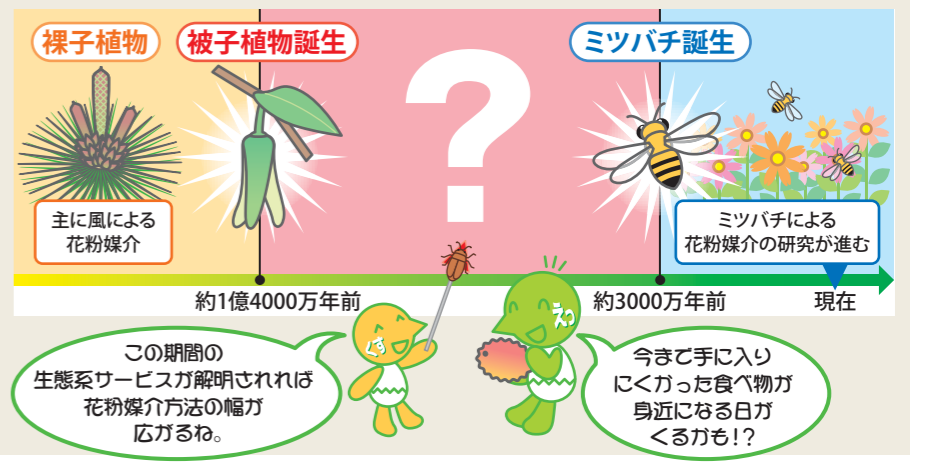
●チェリモヤの性ステージの変化と花粉媒介



生態系サービスの解明と活用

花粉を運ぶ昆虫といえば、真っ先にミツバチが思い浮かびます。実際、ミツバチは様々な農作物の授粉に欠かせません。研究も進んでいます。しかし、被子植物が裸子植物から分かれたのは1億年以上前の中生代初期のことである一方、ミツバチはせいぜい3000万年前、新生代になってようやくこの世に現れたのです。したがって、古い被子植物はミツバチに頼らない花粉媒介システムを高度に発達させ、それに応じて様々な昆虫が花粉媒介に働いてきたのです。実は、チェリモヤなども原始的な被子植物で、必然的にミツバチには頼りませんでした。野生生物の持つ有用な機能のことを生態系サービスといいます。花粉媒介はその最たるもの。古くから続く花と昆虫の関係を解明することで、これを農業などに活かすことができるのではないかと考えます。実際、人工授粉に頼ってきた農家が私たちの研究を活用し、甲虫を増やして花粉媒介することで効率よく農作物を生産し始めています。とはいえ、これはほんの一例で、今も、誰にも気づかれぬまま多様な昆虫が農作物の授粉に働いています。生態系を保全する重要な理由はこんなところにもあります。

●植物と昆虫の歴史



速報 文部科学省等支援プログラム

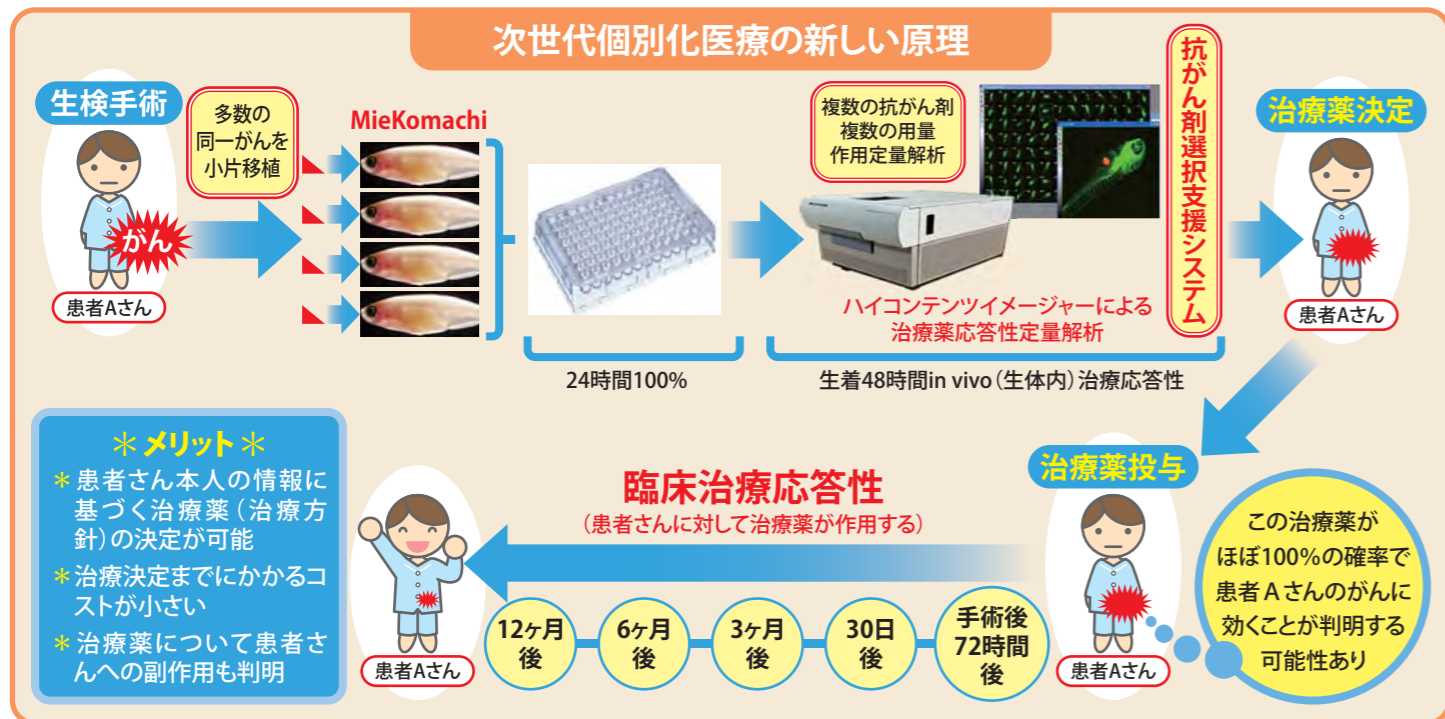
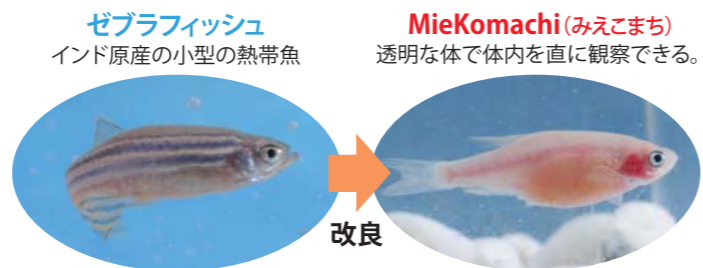
平成27年度 文部科学省特別経費

大学の特性を生かした多様な学術研究機能の充実

「次世代個別化医療モデルのシステム構築」

世界の個別化医療は、主に遺伝子情報等を基盤として、多数の患者における解析から統計的に出された診断名と治療薬で投薬・治療を行っています。一方、本事業は、患者さんひとりひとりに最適な治療法を実現するために、患者さんから提供された約1万個の細胞を96匹のゼブラフィッシュ「MieKomachi」に移植し、生着させ、より生体内に近い条件下での解析結果を得るまでの時間を短縮（例えば手術後72時間以内）することにより、その患者さんにとって迅速に信頼性の高い治療薬を決定し、治療を開始することが可能となります。この臨床検査システムの研究開発とその臨床への応用促進のための「三重大学次世代個別化医療センター」を設立し、世界に先がけて抗がん剤治療の個別化医療サービスの提供を目指しています。

本学では、2009年に日本で初めて三重大学に「メディカルゼブラフィッシュ研究センター」が設置され、2012年には「MieKomachi」を開発し、ゼブラフィッシュの本格的な医学応用基盤技術研究が進められ、本研究プロジェクトの基盤となっています。



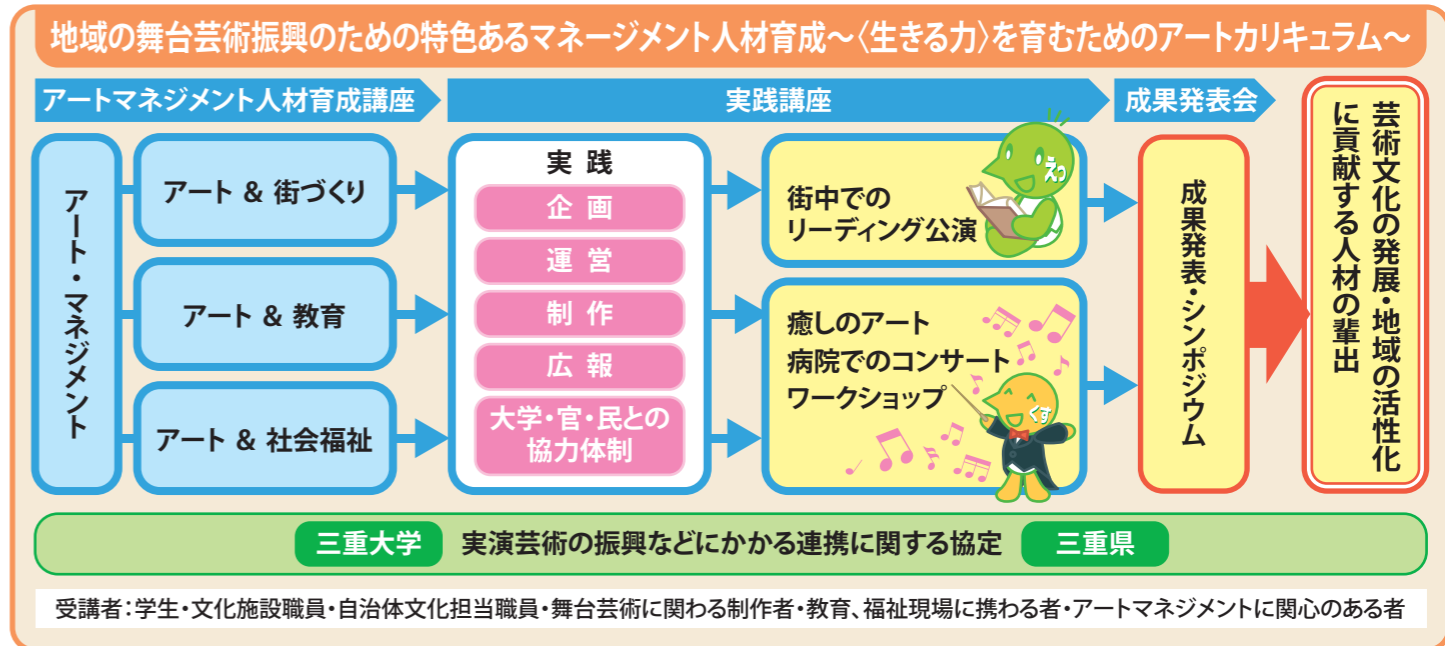
平成26・27年度 文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業

「地域の舞台芸術振興のための特色ある アートマネジメント人材育成 ～〈生きる力〉を育むためのアートカリキュラム～」

本学は、平成26年度から文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」の採択を受け、「地域の舞台芸術振興のための特色あるアートマネジメント人材育成～〈生きる力〉を育むためのアートカリキュラム～」の事業を展開しています。

本事業に先駆けて、本学は、平成25年9月に「文化芸術振興基本法」と「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律（劇場法）」の基本理念に則り、三重県との間に「実演芸術の振興等にかかる連携に関する協定」を全国初で締結しました。この協定では、地域圏大学を目指す本学と三重県文化会館を設置する県とが相互に連携協力することで、大学教育における文化・芸術活動の充実と人材育成が目的とされています。

これらを踏まえて本事業では、芸術文化が私たちの社会や生活に深く根ざし、〈生きる力〉を育むものであることを再認識し、その魅力を伝えることができるような、豊かな人材育成のカリキュラムを組み立てています。とくに、〈アート〉と〈社会〉を繋ぐアートマネジメントは、芸術の領域のみならず、教育現場や社会福祉の現場など実社会でもますます求められています。本事業のカリキュラムでは、受講生の関心に応じて、基礎講座から実践的・発展的講座まで段階を通して学べるシステムになっています。文化や芸術の本質を探求し、社会の中でその重要性を発信していく視点を複眼的に身につけることで、地域の芸術文化の振興に貢献できる人材を育成します。





1月9日

共通教育科目「地域の仕事を知る」で白川方明氏(日本銀行前総裁)が講義

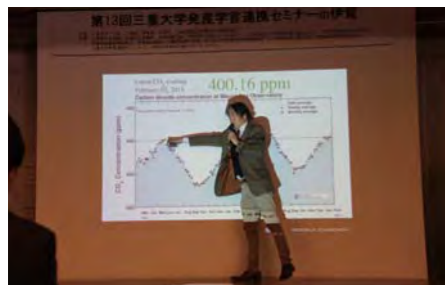
「若い学生の皆さんに伝えたいこと」と題してこれまでの経験を通して講義をしていただきました。この講義は社会人として生きるための基礎力を磨くことを目標としています。



2月6日

第13回三重大学産学官連携セミナー in 伊賀

伊賀研究拠点のメインテーマである「環境・食・文化」から伊賀地域の活性化を考える場として開催され、今回は環境と食の資源化をテーマに、研究内容や取り組み事例の講演が行われました。



2月16日

三重大学アカデミックフェア2015

学生・教職員が、自らの学習・研究の意義、内容、成果を発表する機会として、「教養教育の部」および「専門教育・教職員の部」から全15グループの口頭発表が行われました。



2月28日・3月1日

学生による自主研究の祭典「第4回サイエンス・インカレ」に生物資源学部の学生が出場

文部科学省主催の自主研究の成果を発表し、競い合う標記祭典に、ポスター発表部門のファイナリストとして学生3チーム6人が出場し、自由研究および卒業研究を発表しました。



4月6日

天津師範大学留学生への自転車譲渡式

環境ISO 学生委員会の3R活動の一環として、回収・点検・修理された自転車をダブルディグリープログラムにより来学した天津師範大学留学生20人、教員1人へ寄贈しました。



4月8日

平成27年度三重大学入学式

大学院生471人、学部生1,436人が新たに本学の一人となりました。講堂の外ではクラブ・サークルの勧誘が行われ、活気にあふれた一日となりました。



4月15日

学内レストラン「ばせお」でハラル推奨料理提供

イスラム文化圏からの留学生にも安心して食事をしてもらえるように、留学生やレストラン「ばせお」の吉崎浩司シェフ、後藤正和教授が考えを出し合い、ハラル推奨料理の提供が始まりました。



4月21日

平成27年度ダブルディグリープログラム開講式

パジャジャラン大学(インドネシア)から4人の留学生がプログラム生として資源循環学、共生環境学、生物圏生命科学を専攻し、開講式で激励の言葉が贈られました。



5月13日

三重大学・南台科技大学合同プロジェクト「2015 Ene-1 GP SUZUKA」への参戦を発表

8月に開催される標記大会へ向けて、本学と南台科技大学(台湾)が大会初の国際合同チームを結成し、車両の製作・調整に励んでいます。



6月12日には鈴鹿サーキットでテスト走行が行われます!

5月22日

忍者・忍術学講座 in 文部科学省

文部科学省情報ひろば企画展示「忍者を科学する!」(7月20日まで)の公開にあたり、本学の教員3人が忍者研究について講演を行いました。



5月29日

平成27年度学業優秀学生学長賞授与式

人文学部から5人、医学部看護学科から3人、生物資源学部から11人が表彰され、駒田学長から一人ひとりへ表彰状と記念品が手渡されました。



気になるEXTRA

『大学生まれの食品』

ムック本『大学生まれの食品』(双葉社)で本学の大学ブランド商品が紹介されました!



ふくろうの飾り皿 図書館へ寄贈

附属図書館玄関ホールに白いふくろうの像「教育の神様」(愛称:ブックロウ)を制作した宮田脩平名誉教授から、ふくろうの飾り皿が寄贈されました。ブックロウは図書館のマスコットキャラクターとして、図書館報「学塔」などで活躍中です。



附属小学校でタブレットを活用した授業を实践

附属小学校では、昨年末に校内無線LANを整備し、タブレットを使った授業が行われています。現在、附属中学校でも整備中です。



登録有形文化財「三重大学三翠会館」に來館記念スタンプを設置

ご來館の記念に、三翠會館の全景と三翠庭園の樹木、ツツジの入った記念スタンプが設置されました。



三重大学Rナビ(アールナビ)を開設

本学の研究成果をより知っていただくために、新ウェブサイト「三重大学Rナビ」を開設しました。



「三重大学Rナビ」→<http://www.mie-u.ac.jp/R-navi/>

第7回梅酒造りを開始

学生による梅酒造りが始まり、梅の実のヘタ取りや洗浄、日本酒「三重大学」への漬け込みなどが行われました。



出来上がりが見えたら楽しみだね!

くす

スポット

三重のピカ1

三重県でピカッと輝く企業を紹介します。



- 名称 / オキツモ株式会社
- 所在地 / 〒518-0751 三重県名張市蔵持町芝出1109-7
- 代表者 / 代表取締役社長 山中重治
- 事業内容 / 耐熱塗料、フッ素樹脂塗料ならびに機能性コーティング剤の製造販売
- コンセプト / 驚きと感動のものづくり
- 【URL】<http://www.okitsumo.co.jp/>

ピカ1 塗料のもつ無限の力で快適な世の中に!

名張から世界へ

耐熱塗料をご存知でしょうか。普段は意識しませんが、調理器具や暖房器具、自動車やオートバイのマフラー、工場の設備、さらにはロケットの発射台にまで利用されており、私たちの生活には欠かせないものです。オキツモ株式会社は、このようにさまざまな場面で使用されている耐熱塗料の生産を中心として、国内シェアNo.1を誇ります。また200℃以上の温度域においても性能が落ちないシリコン系耐熱塗料は、なんと世界シェアNo.1。アジアやアメリカにも展開しており、国内だけでなく海外でも活躍しているグローバル企業です。

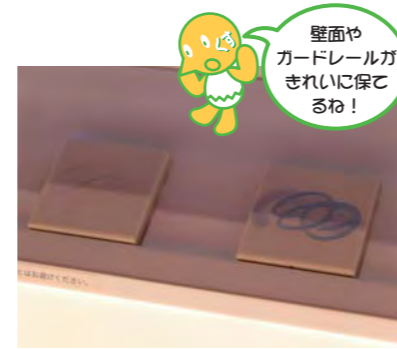


最高温度3000度から、ロケット発射台を守る分厚い耐熱塗料

塗料の特徴を生かしていろんな製品に活用しているんだね!

塗料ってこんなこともできるの!?

耐熱塗料はあらゆる製品を熱から守ります。しかし、オキツモの製品が持つ機能は、それだけにとどまりません。例えば、放熱用コーティング剤の「クールテック」。塗布した基材の放熱性を高め、基材自体の温度を下げるすることができます。半導体や電子部品に塗布されており、これらの正常な動作を支えています。このようにオキツモの製品は、耐熱というコア技術に加え、温度調節や光・熱コントロール、耐蝕、耐摩耗、さらには抗菌など、耐熱塗料にプラスアルファの効果をもたらしています。そして新たな効果を発見するため、日夜研究に励んでいます。



マジックで落書きした光触媒塗料(左)に太陽光を当ててみると、みるみる汚れが落ちていく

ご協力いただきありがとうございます

社名の「オキツモ」は、万葉集に詠まれた名張の枕詞「沖津藻」(おきつも)が元なんだよ。地元への愛を感じます!



「グローバルニッチトップ企業100選」(経済産業省)

元気な中小企業

オキツモは、1998年にISO9001(国際品質マネジメントシステム規格)、また2001年にはISO14001(国際環境マネジメントシステム規格)を取得しており、製品の質に高い信頼が与えられています。また、2006年には中小企業庁より「元気なモノ作り中小企業300社」、2014年には経済産業省より「グローバルニッチトップ企業100選」に選出され、その取り組みが社会的に評価されています。これからもオキツモは、製品開発を通して驚きと感動を作り出し、世界のオキツモとしてグローバルスタンダードを目指します。

廣岡 寛貴(三重大学人文学部4年)

SPOT

CLUB・CIRCLE クラブ・サークル Information クラブ・サークル

ヨット部

活動は 日時/毎週土曜日、日曜日(終日)
活動場所/津ヨットハーバー(津市津興字港中道北370)



私たちは二人一組で操縦する「スナイプ」という船に乗って練習に励んでいます。ヨットレースという競技は、海にマークを打ち作成されたコースを、多数の船が同時にスタートして、いかに早くゴールにたどりつくかを競うものです。天気の良い日に海に出てヨットに乗るのは、陸上のスポーツには無い楽しさがあります。また、船のチューニングや、風向き、潮の流れ、海面の様子など、さまざまな要素を考慮して操縦する必要があり、一筋縄ではいかないのも魅力です。その反面、自然を相手にするので、練習の際にも必ずライフジャケットを着た上でレスキュー艇にも付き添っていただくなど安全に最大限の注意を払っています。

私たちの目標は、全国大会で国公立大学内のTOPを獲ることです。全日本学生ヨット選手権大会(インカレ)には4年連続で出場し、昨年度は16位という成績を収めることができました。今年も江ノ島で開催されるインカレに出場予定です。そんな私たちですが、実は部員のほぼ全員が大学からヨットを始めています。性別関係なく未経験でも活躍できるスポーツです。ぜひ一度ハーバーに来てみてください!



代表 堤 健太郎(工学部情報工学科4年)
【サイトURL】<http://ameblo.jp/mie-yacht/>(ヨット部ブログ「あらよっと」)
【Facebook URL】<https://www.facebook.com/mie.yacht>

災害ボランティア支援団体 マスネット MUS-net

活動は 日時/毎週水曜日 昼休み 及び 不定期
活動場所/教養教育校舎4号館2階ボランティアルーム



こんにちは、私たちは三重大学災害ボランティア支援団体MUS-net(マスネット)です。MUS-netは、国内で地震や台風などで被害が生じた時に、「何かしたい!力になりたい!」そう思っている三重大学の学生・教職員が、円滑に活動できるように支援したい...そんな思いで、東日本大震災が発生した2011年に結成したボランティア支援団体です。現在は1年生から4年生の約20名で活動しています。

私たちは、被災地でのボランティアと防災意識向上のためのイベント開催を二本柱として活動しています。最近では、宮城県の東松島市の仮設住宅で、お年寄りの孤立を防ぐため交流会を開催したり、学生や教職員に災害の恐ろしさを実感してもらうため、学内に地震体験車や煙体験ハウスを設置し、体験してもらう防災デーを開催しました。今年度は被災地の福島県の子どもたちと交流したり、鈴鹿市の小学生と防災マップを作成することを予定しています。

また、毎週水曜日のミーティングでは、企画の打合せとともに被災地や防災に関する勉強会も行っています。いつもワイワイやっています。興味のある方はぜひ一度遊びに来てください!



防災デーの地震体験車

代表 横井 文郁(人文学部法律経済学科3年) 村松 研登(工学部建築学科3年)
【サイトURL】<http://musnet.seesaa.net/>
【Facebook URL】<https://www.facebook.com/MUSnet2011>
【Twitter URL】https://twitter.com/mus_net

本の紹介



『詳説・大学力学の基礎』
本書は力学の重要な概念、理論および解析方法などについて初心者でもわかりやすいように、多くの例題を挙げてその解析の手順等について詳説し、工学系の大学生にとって欠かせない最も基礎的な力学の内容をまとめたものです。
単著／陳山 鵬 (生物資源学部・教授)
定価／1,389円(税抜)
発行／DET LLP.社
頁数／115ページ
ISBN／978-4-9908303-8-0



『Q&A 社会・生産プラントの安全・安心のための 回転機械設備診断の基礎と応用』
本書は、生産プラントにおいて最も多く使用されている回転機械設備の診断技術(特に振動診断技術)の基礎と応用に関して、読者の方々が理解しやすいように、Q&Aの形式でグラフや例を多く挙げて詳細に解説したものです。
単著／陳山 鵬 (生物資源学部・教授)
定価／2,778円(税抜)
発行／DET LLP.社
頁数／136ページ
ISBN／978-4-9908303-1-1



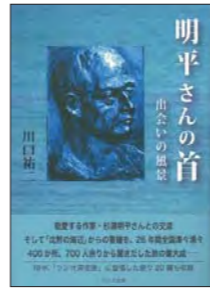
『見えない偏見の科学 一心に潜む障害者への偏見を可視化する』
障害者の社会参加を促す方策は数多い。しかし社会の根底にはそれを阻害する心の問題が横たわっている。制度や精神論では偏見や差別はなくなる。潜在化する偏見を炙りだし、その心のメカニズムを考察する。
単著／栗田季佳 (教育学部・講師)
定価／2,400円(税抜)
発行／京都大学学術出版会
頁数／170ページ
ISBN／978-4876989584



『ミックスボイストレーニングで必ず歌がうまくなる本』
歌う時、高音でウラ声にひっくり返り曲の山が頼れない声になったり、オモテ声(地声)で叫び喉が痛くなる場合がありますが、ミックスボイスの習得で解決します。模範発声後の「はい」に続いてまねて声を出すだけ。
単著／弓場 徹 (教育学部・教授)
定価／2,300円(税抜)
発行／主婦の友社
頁数／96ページ
ISBN／978-4072984888



『日本文化概論II -歴史編2:近現代1(明治・大正)-』
本書は日本語非母語話者の日本語学習の一環として、明晰な日本語にリライした、日本の近現代1(明治・大正)の概説書です。あわせて日本語母語話者も日本の近現代1の概略を再度、認識しなおすことができます。
単著／藤田昌志 (国際交流センター・准教授)
頁数／51ページ
附属図書館にて閲覧・貸出可



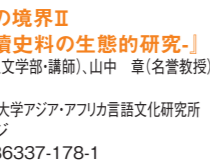
『明平さんの首 出合いの風景』
日本各地の漁村を歩いて、海女漁ほか漁業の現状を記録した著者26冊目の作品集。雑誌「図書」(岩波書店)に発表し好評を博した随筆の題を書名としている。新聞等への掲載の諸編は、「沈黙の海辺」からの警鐘であり、必読に値する。
単著／川口祐二(客員教授)
定価／2,000円(税抜)
発行／ドメス出版
頁数／243ページ
ISBN／978-4-8107-0815-8



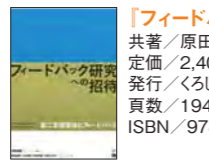
『産婦人科学スーパーレッスン 腹式単純子宮全摘術 一広汎子宮全摘術につながる』
本書は「子宮体癌・卵巣癌における Staging Laparotomy」に続く第2目である。婦人科手術の基本である「腹式単純子宮全摘術」を鮮明な画像と共に解説を加えている。3年目の医師を指導している手術動画が付属し、若手産婦人科医必読の書籍である。
単著／田畑 務(医学部・准教授)
定価／10,000円(税抜)
発行／メディカ出版
頁数／104ページ
ISBN／978-4-8404-5360-8



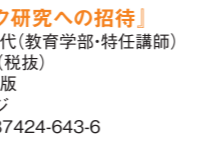
『文献と遺物の境界II -中国出土簡牘史料の生態的研究-』
共著／清水みき(人文学部・講師)、山中 章(名誉教授)
定価／不明
発行／東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
頁数／339ページ
ISBN／978-4-86337-178-1



『大腸外科学書』
編著／楠 正人(医学部・教授)
定価／24,000円(税抜)
発行／金芳堂
頁数／540ページ
ISBN／978-4-7653-1539-5



『フィードバック研究への招待』
共著／原田三千代(教育学部・特任講師)
定価／2,400円(税抜)
発行／くろしお出版
頁数／194ページ
ISBN／978-4-87424-643-6



『体育における「学びの共同体」の実践と探究』
編著／岡野 昇(教育学部・教授)
定価／1,700円(税抜)
発行／大修館書店
頁数／258ページ
ISBN／978-4-469-26777-8



『設計力を育てる 建築計画 100選』
編著／今井正次(名誉教授)他
共著／大月 淳(工学部・准教授)
定価／4,500円(税抜)
発行／共立出版
頁数／372ページ
ISBN／978-4-320-07716-4



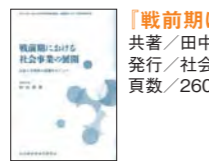
『ライフサイエンスのための生物学』
共著／江原 宏(生物資源学部・教授)
定価／3,200円(税抜)
発行／培風館
頁数／256ページ
ISBN／978-4-563-07815-7



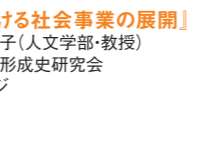
『The Spirit of Ninja: A Study of the Global Ninja Craze』
17世紀中葉になるとさまざまな忍術書が生まれ、「正心」という精神的側面が強調されるようになります。そこでは、現代の日本人の価値観にも通じる耐え忍ぶ心や、謙虚で控えめであるべき点が強調されています。
単著／山田雄司(人文学部・教授)
定価／399円(税抜)
発行／Kosaji Books
頁数／32ページ



三重大学の教員が執筆している本の一部です



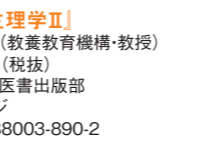
『戦前期における社会事業の展開』
共著／田中亜紀子(人文学部・教授)
発行／社会福祉形成史研究会
頁数／260ページ



『国際刑事裁判所[第二版] 一最も重大な国際犯罪を裁く』
共著／洪 恵子(人文学部・教授)
定価／4,200円(税抜)
発行／東信堂
頁数／416ページ
ISBN／978-4-7989-1256-1



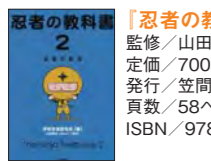
『Verkörperte Sprache - Rahmen und Rahmenbrüche』
共著／山崎明日香(人文学部・准教授)
定価／EUR 20
発行／IUDICIUM
頁数／206ページ
ISBN／978-3-86205-342-1



『ニュー運動生理学II』
共著／富樫健二(教養教育機構・教授)
定価／8,200円(税抜)
発行／真興交医書出版部
頁数／416ページ
ISBN／978-4-88003-890-2



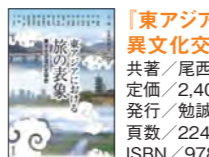
『図説 経済の論点』
共編著／森原康仁(人文学部・准教授)
定価／1,620円(税抜)
発行／旬報社
頁数／184ページ
ISBN／978-4-845113910



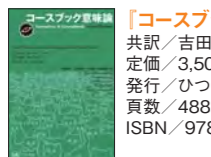
『忍者の教科書2 新萬川集海』
監修／山田雄司(人文学部・教授)
定価／700円(税抜)
発行／笠間書院
頁数／58ページ
ISBN／978-4-305-70768-0



『近代文学 草稿・原稿研究事典』
共著／尾西康充(人文学部・教授)
定価／12,000円(税抜)
発行／八木書店
頁数／416ページ
ISBN／978-4-8406-9690-6



『東アジアにおける旅の表象 異文化交流の文学史』
共著／尾西康充(人文学部・教授)
定価／2,400円(税抜)
発行／勉誠出版
頁数／224ページ
ISBN／978-4-585-22648-2



『コースブック意味論』
共訳／吉田悦子(人文学部・教授)
定価／3,500円(税抜)
発行／ひつじ書房
頁数／488ページ
ISBN／978-4-89476-568-9



『身近な水の環境科学 一実習・測定編一』
共著／谷口智雅(人文学部・特任教授)
定価／2,700円(税抜)
発行／朝倉書店
頁数／192ページ
ISBN／978-4-254-18047-3



『Fishes of the Northwestern Johor Strait Peninsular Malaysia』
共著／木村清志(生物資源学部・教授)
定価／アメリカ\$20.00
発行／Universiti Putra Malaysia PRESS
頁数／108ページ
ISBN／978-967-344-451-9

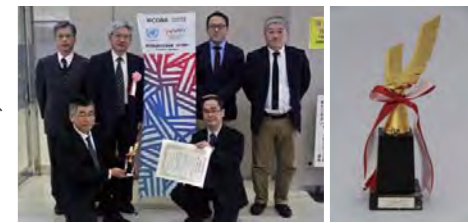
平成27年 春の叙勲受章者

- 瑞宝中綬章 名誉教授(元教育学部長・元鈴鹿医療科学大学長) 作野史朗
瑞宝中綬章 名誉教授(元教育学部教授・元京都女子大学長) 土川真夫

「瑞宝章」は 公的な業務に長年従事して 功労を積み重ねた人に 贈られるんだよ
瑞宝中綬章 名誉教授(元教育学部長) 木下 威

第一回 「ジャパン・レジリエンス・アワード (強靱化大賞)」 金賞を受賞

2015年3月15日
内閣府が進める「国土強靱化基本計画」を産・学・官・民のオールジャパンで推進することを目的に「一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会」が設立され、強靱化(レジリエンス)社会の構築へ向けた取り組みとして「ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)」が創設されました。三重大学が三重県、市町、企業、県民と協働して進めてきた「美(うま)し国おこし・三重さきもり塾」と「美し国おこし三重・さきもり倶楽部」による防災人材育成・実践プロジェクトが、全国約200件の応募の中から高い評価を受けて「金賞(教育機関部門)」を受賞しました。



後列左から:津田芳彦さきもり倶楽部会員、畑中重光みえ防災塾塾長、平林典久特任助教、野村誠一災害対策コーディネーター
前列左から:水谷義人さきもり倶楽部会長、浅野聡みえ防災塾副塾長

平成26年度 三重大学知的財産表彰

2015年1月15日
本学の知的財産活動に関わる教職員等のインセンティブを高めることを目的とし実施しています。今回は、平成25年度に届出、出願、技術移転がなされた職務発明を対象に選考し、15人が内田淳正元三重大学長より表彰されました。



第6回 エコ大学ランキング 5つ星エコ大学 (総合部門最高評価)

2015年1月30日
NPO法人エコリーグが毎年全国の大学を対象に「大学における環境対策等に関する全国調査」として、各大学の環境対策の取り組み状況を評価するものです。東京都JICA地球広場において行われた表彰式において、本学は「環境人材育成・研究」部門、「環境マネジメント・USR」セクションで最高評価(5つ星)を獲得。「総合部門」でも最高評価を獲得し、「5つ星エコ大学」に選ばれました。



平成26年度
省エネ大賞
最高賞「経済産業大臣賞」

●2015年1月28日
三重大学の先進的な省エネ設備の導入とスマートキャンパスの取り組みおよび学長のリーダーシップの発揮が高く評価され、全部門応募総数140件のうち4件のみ選ばれた最高賞「経済産業大臣賞」を受賞しました。



ifia/HFE JAPAN 2015
審査員特別賞

●2015年5月22日
2015年5月20日(水)~22日(金)の3日間東京ビッグサイトで開催されたifia/HFE JAPAN 2015に生物資源学研究所が出席し、出展社及び来場者による投票、および業界団体有識者、主催事務局の審査により、「ifia/HFE JAPAN 2015 審査員特別賞」を受賞しました。



クラブ・サークル表彰

卓球部



第64回 東海地区
国立大学体育大会
卓球競技 男子団体

優勝

(2015.5.17)

陸上競技部



細澤幸輝
(医学部3年)

第81回 東海学生
陸上競技対校選手権
男子5000m

優勝

(2015.5.17)

教職員表彰

SITE2015 (Society for Information Technology and Teacher Education)
Outstanding Poster Award
(2015.3.5)

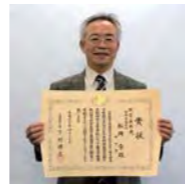
教育学部 教授 須曾野仁志



受賞会場(ラスベガス)にて

文部科学大臣表彰
(科学技術賞理解増進部門)
(2015.4.15)

教育学部 教授 松岡 守



松岡教授を中心とする5名のグループが受賞しました。なお、三重県立津商業高等学校教諭で地域イノベーション学研究所博士課程3年の世良 清さんも受賞グループのメンバーで、学位論文に向けての教育研究活動が関係しています。この度の表彰では、科学技術の知的財産教育の理論的及び実践的研究と、普及啓発に関する功労を評価されました。

2015年
欧州発明家賞「非ヨーロッパ諸国部門」
(2015.6.11)

工学研究科 助教 小塩 明



「カーボンナノチューブ」開発メンバーの小塩明 助教(三重大学大学院工学研究科)、開発者のNEC特別首席研究員・名城大学終身教授の飯島澄男氏および、産業技術総合研究所の湯田坂雅子氏が受賞しました。同賞の受賞は、日本人としては史上初の快挙となります。

FOOMA JAPAN (2015国際食品工業展)
AP賞グランプリ
(2015.6.11)

生物資源学部 教授 福崎智司



2015年6月9日(火)~12日(金)の4日間東京ビッグサイトで開催された2015国際食品工業展に福崎教授の海洋微生物学研究室が出席し、アカデミックプラザ出展の64団体の中で最優秀を評するAP賞グランプリを受賞しました。

受賞者	受賞名(受賞日)
工学研究科 教授 伊藤智徳 工学研究科 准教授 秋山 亨	第31回日本結晶成長学会 論文賞 (2014.11.6)
医学部附属病院 医員(研修医) 堀部善照 指導医 医学部附属病院 医員 堀田康広	第225回日本内科学会東海地方会 優秀演題賞 (2015.2.22)
生物資源学研究所 教授 亀岡孝治	2015年度農業情報学会 学会賞 功績賞 (2015.5.13)
生物資源学研究所 教授 亀岡孝治	2015年度農業情報学会 学会賞 新農林社国際賞 (2015.5.13)

学生表彰

※()内は指導教員
学年は受賞当時

日本分析化学学会中部支部第14回高山フォーラム
優秀ポスター賞

(2014.11.15)
工学部4年 古川真衣
(金子 聡 教授)



日本分析化学学会中部支部第14回高山フォーラム
優秀ポスター賞

(2014.11.15)
大学院工学研究科(博士前期課程)2年 加藤寛之
(勝又英之 教授)



第3回医学研究学生フォーラム
若手奨励賞

(2014.12.20)
医学部1年 弓削瑞葵
(田中利男 教授)



NPO法人・働き方ASU-NET懸賞論文・小論文 小論文の部
佳作

(2015.1.19)
人文学部4年 前田冴恵
(田中亜紀子 教授)



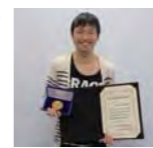
平成26年度 電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会
電気学会優秀論文発表賞(賞B)

(2015.1.20)
大学院工学研究科(博士前期課程)1年 中谷和哉
(山村直紀 准教授)



平成26年度 電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会
電気学会優秀論文発表賞(賞B)

(2015.1.20)
大学院工学研究科(博士前期課程)1年 松本治樹
(弓場井一裕 准教授)



日本刑事政策研究会 懸賞論文
佳作

(2015.1.21)
人文学部3年 中村早希
(田中亜紀子 教授)



日本設備学会東海支部 平成26年度学生研究発表
最優秀研究奨励賞

(2015.2.27)
大学院生物資源学研究所(博士前期課程)1年 弓削公臣
(陳山 鵬 教授)



日本設備学会東海支部 平成26年度学生研究発表
最優秀研究奨励賞

(2015.2.27)
大学院生物資源学研究所(博士前期課程)1年 西村拓也
(陳山 鵬 教授)



農業食料工学会関西支部 第133回例会
学生ベストプレゼンテーション賞

(2015.3.3)
生物資源学部4年 寺本光貴
(森尾吉成 准教授)



電気学会東海支部支部長賞
(2015.3.4)

工学部4年 景山達也
(駒田 諭 准教授)



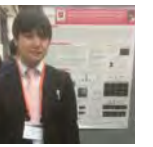
IEEJ SAMCON 2015
Best Presentation in Session
(2015.3.10)

大学院工学研究科(博士前期課程)1年 磯部良太
(弓場井一裕 准教授)



日本学術振興会 平成27年度特別研究員(DC1)採用
(2015.4.1)

将来の学術研究を担う優れた若手研究者の養成と確保のため創設された「特別研究員(DC)」に採用されました。大学院医学系研究科(博士後期課程)2年 森本 悟 (白石泰三 教授)



第64回高分子学会年次大会
優秀ポスター賞

(2015.5.29)
生物資源学部4年 徳永有希
(船岡正光 教授)



電子情報通信学会東海支部
学生研究奨励賞(修士)

(2015.6.3)
大学院工学研究科(博士前期課程)2年 松本 崇
(高瀬治彦 准教授)



2014 CACS International Automatic Control Conference
Best Paper in Theory (2014.11.25)

電気学会 平成26年度 電子・情報・システム部門
技術委員会奨励賞 (2015.2.20)

大学院工学研究科(博士前期課程)2年 久保貴之
(弓場井一裕 准教授)



2014 CACS International Automatic Control Conference
Best Student Paper Second Place (2014.11.25)

IEEJ SAMCON 2015
Best Presentation in Session (2015.3.10)

電気学会産業応用部門 部門優秀論文発表賞
(2015.3.31)

大学院工学研究科(博士前期課程)2年 毛利太一
(弓場井一裕 准教授)



附属学校園から

附属幼稚園

■平成28年度入園希望の方へ

■平成28年度園児募集 募集要項等の交付期間

○日時◎ 平成27年9月1日(火)～9月18日(金)※土日を除く 9:00～12:00、13:00～15:00

■願書受付期間

○日時◎ 平成27年10月1日(木)～10月9日(金)※土日を除く 9:00～12:00、13:00～15:00

■入園のための説明会

○日時◎ 平成27年9月17日(木) 14:00～15:00

■選考面接

○日時◎ 平成27年10月29日(木)、30日(金)

※詳細については、お問い合わせください。☎059-227-1711

■緑いっぱい園庭で遊ばせんか?

園庭を開放しています。

○日時◎ 毎週月曜日と木曜日 15:00～16:30

○その他◎ 時折、行事等で開放できない時がありますので、HPでご確認下さい。
事務室受付で名前を記入してから遊んでください。

附属小学校

■平成28年度入学希望の方へ

■選考日

第1次選考 ◎ 平成27年11月21日(土)

第2次選考 ◎ 平成27年11月25日(水)

■願書交付期間

○日時◎ 平成27年9月14日(月)～10月8日(木)※土日祝を除く 9:00～12:00、13:00～16:00

■願書受付期間

○日時◎ 平成27年10月13日(火)～10月30日(金)※土日を除く 9:00～12:00、13:00～16:00

■学校説明会

○日時◎ 平成27年10月9日(金) 14:00～15:30

○会場◎ 附属小学校体育館

※詳細については、お問い合わせください。☎059-227-1295

附属中学校

■平成28年度入学希望の方へ

学校説明会を12月初旬に予定しています。

入学希望者は必ず説明会に出席していただきますようお願いいたします。

説明会時に入学願書一式を配付します。

入学選考等の日程は、11月初旬に本校ホームページに掲載予定です。

附属特別支援学校

■平成28年度入学希望の方へ

■小学部／中学部

■選考日

○ 平成27年11月12日(木)

■願書配付開始日

○ 平成27年10月1日(木)～

■願書受付期間

○日時◎ 平成27年10月20日(火)

～10月30日(金)※土日を除く
9:00～16:00

※詳細については、お問い合わせください。☎059-226-5193

■高等部

■選考日

○ 平成28年1月14日(木)

■願書配付開始日

○ 平成27年10月1日(木)～

■願書受付期間

○日時◎ 平成27年11月24日(火)

～12月4日(金)※土日を除く
9:00～16:00

※詳細については、お問い合わせください。☎059-226-5193

市民開放授業

●平成27年度後期三重大学市民開放授業

○開放授業科目○

(人文学部) ドイツの文学C、フランス文学演習B、日本考古学特講D、ドイツの言語D
(教育学部) 教育課程構成法、教育課程の国際比較
(工学部) 技術者倫理、量子力学Ⅱ(物理工学科)
(生物資源学部) 資源動物学、環境経済学、流域保全学、食料生産システム学、景観設計論、果樹生育生理学
(国際交流センター) 基礎Ⅰ生活日本語1B、基礎Ⅱ生活日本語3B、中級Ⅰ読解・作文B、中級Ⅱ読解・作文B
(教養教育機構) 異文化理解Ⅰ基礎(ドイツ語A)b、異文化理解Ⅱ演習(ドイツ語A)b、異文化理解Ⅱ演習(ドイツ語A)、防災論(自然災害と防災・減災)、比較政治文化(政治文化を比較する)

○開催日◎ 2015年後期の講義期間

○募集定員◎ 1科目2名～10名(授業科目により異なります。) ○受講料◎ 1科目9,400円

○受講資格◎ ありません。ただし、受講条件や授業の概要を確認し、お申し込みください。

○受講申込受付期間◎ 平成27年9月1日(火)～9月8日(火)

○問合せ◎ 学務部教務チーム/ ☎059-231-6544 または、各学部学務担当等(募集要項参照)
URL <http://www.mie-u.ac.jp/neighborhood/extension.html>

●生物資源学部特別支援プログラム

○開放授業科目○

●農学関連特別プログラム

(後期コース) 植物遺伝育種学、野菜環境生理学、食用作物学、昆虫学、植物病害制御学、生理生態機能調節実習および生物資源有効利用実習(後期コース)

●森林関連特別プログラム

(後期コース) 樹木生理学、森林・緑環境評価学、応用測量学、治水砂防学、森林・緑環境計画学、森林資源生物学実験

●水産関連特別プログラム

(後期コース) 海事概論、水産食品衛生学、海洋個体群動態学、水族増殖生態学、資源生物学、海洋動物学実験

○開催日◎ 2015年後期の講義期間 ○募集定員◎ 各プログラム若干名

○受講料◎ 入学検定料:9,800円 入学料:28,200円

授業料:1科目9,400円、後期コース56,400円

○受講資格◎ 学校教育法第90条第1項の規程により大学に入学することができる者で、教授会が当該プログラムを履修するに十分な学力があると認めた者。

○受講申込受付期間◎ 平成27年8月3日(月)～8月7日(金)

○問合せ◎ 生物資源学研究科チーム学務担当/ ☎059-231-9631、9633、9735
URL http://www.bio.mie-u.ac.jp/admission/undergraduate/tokubetu_2015.pdf

公開講座・シンポジウムなど

●人文学部 伊賀連携フィールド2015年度前期 市民講座 忍者・忍術学講座「伊賀・甲賀・紀州」

○会場◎ ハイピア伊賀3階 コミュニティ情報プラザホール

○受講料・定員◎ 無料・自由参加 ○受講対象者◎ 市民一般

○問合せ◎ 人文学部チーム総務担当/ ☎059-231-9194

E-mail: hum-somu@ab.mie-u.ac.jp

■江戸の伊賀者について

○講師◎ 井上直哉(京都大学・大学院生) ○日時◎ 平成27年7月18日(土) 10:30～12:00

■藤田西湖研究

○講師◎ 山田雄司(人文学部・教授) ○日時◎ 平成27年8月8日(土) 10:30～12:00

■狼狸あるいは烽火考ーのろしにサイエンスの想いを馳せてー

○講師◎ 加藤 進(三重大学社会連携研究センター・特任教授)

○日時◎ 平成27年9月12日(土) 10:30～12:00

●?「発見塾」

○受講料・定員◎ 無料・自由参加 ○受講対象者◎ 市民一般

○問合せ◎ 三重大学附属図書館/ ☎059-231-9032

○会場◎ ①久居総合福祉会館レクリエーションホール ②、③、⑤津リージョンプラザ2階 健康教室
④三重県総合博物館3Fレクチャールーム

①防ごう!認知症～ならないための生活とは?

○講師◎ 佐藤正之(医学部・准教授) ○日時◎ 平成27年7月25日(土) 13:30～15:00

②神風の伊勢の海～猿田彦大神と神武天皇から考える～

○講師◎ 宮崎照雄(名誉教授) ○日時◎ 平成27年9月26日(土) 13:30～15:00

③介護予防と防災対策のための健脚づくり～ゴムバンドによるはつらつ健脚運動～

○講師◎ 磯和勅子(医学部・教授) ○日時◎ 平成27年11月21日(土) 13:30～15:00

④昭和戦前の津の暮らしと住まい

○講師◎ 菅原洋一(工学部・教授) ○日時◎ 平成28年1月30日(土) 13:30～15:00

⑤音痴矯正と認知症の予防・改善～歌う喜びを活かす～

○講師◎ 弓場 徹(教育学部・教授) ○日時◎ 平成28年3月26日(土) 13:30～15:00

●みえアカデミックセミナー2015 すごいぞ!日本の科学技術 ～ノーベル物理学賞は青色発光ダイオード～

○講師◎ 三宅秀人(地域イノベーション学研究科・教授)

○日時◎ 平成27年8月8日(土) 13:30～ ○会場◎ 三重県文化会館1階 レセプションルーム

○受講料◎ 無料・要申込 ○受講対象者◎ 市民一般

○申込方法◎ 三重県生涯学習センター窓口、電話・FAX、E-mail、またはホームページから

○問合せ◎ 三重県生涯学習センター ☎059-233-1151 / FAX059-233-1155

E-mail: manabi-kouza@center-mie.or.jp

URL <http://www.center-mie.or.jp/manabi/>

●第33回三重大学工学部建築学課「建築展2015」

○受講料◎ 無料 ○受講対象者◎ 市民一般

○問合せ◎ 工学部 松浦健治郎/ ☎059-231-9477

○日時◎ 平成27年8月5日(水)～8月9日(日) 9:00～17:00

※5日は13:00より開催、8日は18:00終了、9日は16:00終了

○会場◎ 三重県総合文化センター2階 第1ギャラリー ○定員◎ 自由参加

■建築展特別講演会「[間]のデザイン」

○日時◎ 平成27年8月8日(土) 14:00～16:00 ○会場◎ 三重県総合文化センター2階 小ホール

○講師◎ 永井久夫(竹中工務店) ○定員◎ 300名(当日先着順)

●第18回リフレッシュ理科教室『LEDで楽しい工作』

○日時◎ 平成27年8月22日(土) ※全3回同日開催
1回目 10:00～11:30、2回目 13:00～14:30、3回目 15:00～16:30

○会場◎ 三重大学 講堂 ○受講料・定員◎ 無料・180名(1回につき60名)

○受講対象者◎ 小学3年生～中学生 ○講師◎ 三重大学教員 他

○申込方法◎ 下記URLよりご確認下さい。 ○申込期間◎ ～平成27年7月31日(金)

○問合せ◎ E-mail: refresh@ne.phen.mie-u.ac.jp

URL <http://www.ne.phen.mie-u.ac.jp/user/RefreshRika/>

●教育学部理科教育「星空観望会」 ※雨天・曇天中止

○講師◎ 伊藤信成(教育学部・教授) ○会場◎ 三重大学構内

○受講料・定員◎ 無料・自由参加 ○受講対象者◎ 市民一般

○問合せ◎ 教育学部 伊藤信成/ ☎059-231-9240

URL <https://www.facebook.com/astromie>

①伝統的七夕観望会 ○日時◎ 平成27年8月20日(木)

②中秋の名月観月会 ○日時◎ 平成27年9月27日(日)

③ふたご座流星群観望会 ○日時◎ 平成27年12月14日(月)

●三重大サイエンスカフェ 第10回「家康の参謀 藤堂高虎」

○講師◎ 藤田達生(教育学部・教授) ○日時◎ 平成27年8月28日(金) 15:00～17:00

○会場◎ 津駅前 伊勢門本店【EBIIRO】 ソシアビル1F

○受講料・定員◎ 500円ドリンク付・先着40席限定(定員になり次第締切)

○受講対象者◎ 市民一般 ○申込方法◎ FAXまたはE-mail

○問合せ◎ 社会連携研究センター研究支援チーム ☎059-231-9704 / FAX 059-231-9705

E-mail: ken-sokatu@ab.mie-u.ac.jp

●第13回青少年のための科学の祭典・三重大学大会 同時開催:第9回 サイエンスonステージ

○日時◎ 平成27年11月14日(土) 13:00～17:00、15(日) 10:00～16:00

○出展者◎ 三重大学教員・学生、中学校・高校教員、高校生、科学ボランティア

○会場◎ 三重大学講堂 ○受講料・定員◎ 無料・自由参加

○受講対象者◎ 小学生、保護者、市民一般

○問合せ◎ 教育学部 後藤太郎/ ☎059-231-9260

URL <http://sci.edu.mie-u.ac.jp/>

●人文学部「公開ゼミ」・「公開講座」

○会場◎ 三重大学人文学部 ○受講対象者◎ 市民一般

○申込方法◎ 電話、FAX、E-mail ○申込期間◎ 8月初旬～各開講日の5日前まで

○問合せ◎ 人文学部チーム総務担当

☎059-231-9196、059-231-9195 / FAX 059-231-9198

E-mail: hum-somu@ab.mie-u.ac.jp

URL <http://www.human.mie-u.ac.jp/chiiki/kouza/index.html>

■公開ゼミ ○受講料・定員◎ 無料・各20名(定員まで先着順に受け付けます)

○開講期間◎ 平成27年9月～12月※詳細は上記URL

①アバルトヘイトとリベラリズム(赤岩 隆)

②古代木簡にみる王都の社会と文化(山中 章)

③三重大生と見る日本映画ー「核実験」「家族」「在日外国人」について考えるー(大河内朋子、相澤康隆)

④災害時における自治体・政府の責任をどう考えるか(前田定孝)

■公開講座 ○受講料・定員◎ 無料・自由参加(要申込)

○開講期間◎ 平成27年9月～12月※詳細は上記URL

①前近代ヨーロッパにおける民間信仰ー北イタリア・ベナンダンティ信仰の例ー(村上直樹)

②境界に暮らす人々:アジア・オセアニア海洋世界の境界と民族誌(石井眞夫)

③予言の呪縛/ 野心の呪縛ーシェイクスピアの悲劇『マクベス』を読むー(坂本つや子)

④飛鳥の巨大古墳の被葬者を探る(小澤 毅)

⑤脱成長経済:フランスにおける新政治思想と運動(グットマン・ティエリー)

●医学部「公開講座」

○日時◎ 平成27年10月開催予定 ○会場◎ 医学部先端医科学教育研究棟

○受講料・定員◎ 無料・100名 ○受講対象者◎ 市民一般

○問合せ◎ 医学・病院管理部総務課総務係

☎059-231-5428 / FAX 059-232-7498

E-mail: s-soumu@mo.medic.mie-u.ac.jp

URL <http://www.medic.mie-u.ac.jp/event/opensemi.php> ※8月下旬に詳細を掲載

●生物資源学部「公開講座」

未来の地球環境はどうなるのだろうか?

ー地球システム・異常気象・植生・自然災害ー

○日時◎ 平成27年10月31日(土)、11月1日(日)(2日間連続講座)

○会場◎ 三重大学生物資源学部 ○受講対象者◎ 小学生～大人

○受講料・定員◎ 詳細は下記URLよりご確認ください。・50名

○申込方法◎ 9月1日(火)～10月16日(金)(定員になり次第締切)

○申込期間◎ E-mailまたはFAX(振込は申込受付後)

○問合せ◎ 生物資源学研究科チーム総務担当

☎059-231-9673 / FAX 059-231-9634

E-mail: bio-somu@ab.mie-u.ac.jp

URL <http://www.bio.mie-u.ac.jp/about/service/extension/>

●第22回日本笑い学会大会「面白し国・三重」いのちと笑い

○日時◎ 平成27年8月1日(土) 11:00～17:10 8月2日(日) 10:00～16:00

○会場◎ 三重大学医学部 総合医学教育棟

○受講料◎ 一般1200円/日、学生600円/日

会員2000円/2日、学生会員1000円/2日

懇親会費4000円(8月1日 17:30～19:30)

○受講対象者◎ 市民一般、学生、会員

○問合せ◎ ☎090-4447-9363

URL <http://waraigakkaimie.wix.com/waraimie>

■記念講演会「いのちと笑いー人生を如何に生きるか?ー」

2015 三重大学オープンキャンパス

MIE UNIVERSITY Open Campus

8/7金 8/10月 8/11火

生物資源学部 人文学部 教育学部
医学部医学科 工学部
医学部看護学科

入試相談会
開催!!

9/26
土曜日
三重大学
環境・情報科学館

内容

- * 学部紹介
- * 体験授業
- * 研究室見学
- * 学生による紹介
- * なんでも相談コーナー
- * 保護者向け企画



「4つの力」で 生きる力 考える力
世界に伸びよう 感じる力 コミュニケーション力

受験生、保護者の皆様へ

三重県、愛知県などで開催する進学説明会等・相談会においても、本学の様々な情報を提供いたします。詳細は、本学ホームページ「入試情報」をご覧ください。



国立大学法人三重大学 学務部入試チーム
〒514-8507 津市栗真町屋町1577

TEL 059-231-9063

URL <http://www.mie-u.ac.jp/exam/>

三重大学オープンキャンパス2015

検索



*参加にはお申し込みが必要です。申込方法はホームページをご覧ください。



交通のご案内

- 近鉄江戸橋(三重大学前)駅から徒歩約15分
- 津駅からタクシーで約10分
- 津駅前バスのりば「4番」から三交バスで「白塚駅前」(06系統)、「太陽の街」(40系統)、「三重病院」(51系統)、「椋本(むくもと)」(52系統)、「豊里ネオポリス」(52系統)、「サイエンスシティ」(52系統)、「三行(みゆき)」(53系統)、「高田高校前」(56系統)行きで、「三重大学前」下車。
- 中部国際空港(セントレア)から津エアポートラインで津なぎさまちへ45分
 1. 「津なぎさまち」から三交バスで「津駅前」まで約15分
 2. 津なぎさまちからタクシーで三重大学まで約15分

三重大学

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
TEL059-232-1211(代)
<http://www.mie-u.ac.jp/>



三重大学振興基金へのご協力をお願いします

三重大学の目的・使命を達成する一助となることを目的に「三重大学振興基金」を設立しました。次の事業を計画しておりますので、皆様の温かいご支援・ご協力をお願いいたします。

- ◎ 学生への奨学金及び災害時の学資援助事業
- ◎ 学生の修学環境整備事業
- ◎ 学生・教職員の海外留学その他国際交流活動等への支援事業
- ◎ 地域貢献支援事業
- ◎ その他本学の目的達成に必要な事業

● 募金の方法 ● 三重大学振興基金事務局までご連絡いただくか、寄附申込書を本学ホームページよりダウンロードしていただき、必須事項をご記入の上ご郵送ください(FAX・E-mailでもOKです)。

● 郵送先・お問い合わせ先 ●

三重大学振興基金事務局
【企画総務部総務チーム内】

〒514-8507 津市栗真町屋町1577
TEL: 059-231-9005 FAX: 059-231-9000
E-mail: kikin@ab.mie-u.ac.jp
URL: <http://www.mie-u.ac.jp/foundation/>